

チャペル週報

恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。

(ルカによる福音書 2:10b 11)



ランバス記念礼拝堂

2008.12.15~12.22 No.24
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

12月15日(月)	ランバスチャペルアワー「いのち」 ランバス記念礼拝堂
神	山崎 真也 (神4)
経	「経済と倫理①」藤井 和夫 (経済学部教授)
人	ランバスチャペルアワーに合流
12月16日(火)	神 大坪 哲也 (M1)
文	田淵 結 (宗教主事)
社	希望をもって⑥ 打樋 啓史 (宗教主事)
法	栗林 輝夫 (宗教主事)
経	平林 孝裕 (神学部教授)
商	山本 俊正 (宗教主事)
総	長峯 純一 (総合政策学部教授)
12月17日(水)	神 『主の祈り』シリーズ⑩ 浅野 淳博 (神学部准教授)
社	希望をもって⑦ 真鍋 一史 (社会学部教授)
法	English Chapel Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経	舟木 讓 (宗教主事)
商	小栗 献 (日本基督教団、神戸聖愛教会牧師)
人	川島 恵美 (人間福祉学部専任講師)
理	心温まる音楽礼拝 加藤知先生ご夫妻の演奏
総	中野 幸紀 (総合政策学部教授)
12月18日(木)	神 満 仲 弘 (M2)
文	上ヶ原フィルハーモニック
社	社会学部クリスマスパーティー
法	栗林 輝夫 (宗教主事)
経	「経済と倫理②」井口 泰 (経済学部教授)
商	English Chapel Richard J. Stinson (宣教師)
総	細見 和志 (総合政策学部教授)
12月19日(金)	院 田淵 結 (宗教総主事)
神	韓 承 哲 (M2)
文	クリスマスパーティー
経	「経済と倫理③ (最終回)」西村 智 (経済学部准教授)
人	嶺 重 淑 (宗教主事)
理	「クリスマス賛歌—聖地映像と美しい歌唱の響き」
12月22日(月)	神 塗 雅 貴 (神4)
経	舟木 讓 (宗教主事)
人	人間福祉学部クリスマスチャペル

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

12月19日(金) クリスマス(12/25)を感謝して 大西 陽子

◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於：宗教主事室

闇に輝く「世の光」 - クリスマスに思う

小川 晃 司

クリスマスには、キリスト教主義学校や教会では必ず、燭火礼拝（キャンドルライトサービス）が行われる。厳かな雰囲気の中で、クリスマスの聖書朗読と讃美歌を中心に主イエスの降誕物語が展開される。そして、真っ暗な礼拝堂の中、一人ひとりが手にしているろうそくに次々と明かりが灯されていく。時には全く見知らぬ隣の人から火を分けてもらい、次の人にそれを分けていく。礼拝堂全体にろうそくの明るさと暖かさが徐々に広がっていく様子は幻想的で壮観であると同時に感動的だ。揺らめく炎にいろんな思いが重なる。

最近では、各地のライトアップがクリスマスの風物詩としても定着しつつある。神戸・ルミナリエ、大阪・光のルネサンス、京都・嵐山の花灯路、東京タワーの七色ライトアップ…。煌びやかな光の芸術は美しく、心を和ませてくれる。しかし、光は輝いて様々なものを明るく照らすとともに闇の存在をもクロウズアップさせる。皮肉なことに、闇が深ければ深いほど光は輝きを増していく。

真っ暗な闇。不安と恐れに支配され、先が見えない混沌とした世界。我々の住む社会、人生は闇に満ちている。子供への虐待、通り魔事件…。世界に目を向ければ、絶えずどこかで民族紛争、テロが繰り返されている。理不尽な敵意と暴力には目を覆いたくなる。だが、闇は私たちの心の中にもある。他人への妬みや憎しみ、止むことのない誹謗中傷、感謝することを忘れた飽くなき欲望、人生に対する虚無感…。それは、今も昔も変わっていないようだ。

クリスマスは、救い主イエスの降誕を喜び祝う日である。暗く不安に満ちた世界に光と希望を与えるため、人々の心とからだの病を癒し、迫害・差別され孤独に疲れた人々に慰めと励ましを与え続け、最後は我々人間が持っている罪（イエスを十字架に追いやってしまうほどの罪）の身代わりとなって十字架にかかってくださったイエス・キリストをおぼえる時である。ヨハネ福音書では「すべての人を照らすまことの光」がこの世に来たと紹介している。

そのイエスが私たちに対して「あなた方は世の光である」と言われた。私たちにはそれぞれに、何かの才能が神からプレゼントされている。イエスの生涯に思いを馳せ、その光を受けて、与えられた賜物を自分自身のためだけにではなく、周りの人のために用いていきたいものだ。自らは光を発することの出来ない月や惑星でも太陽の光を反射して暗い夜道を照らすことが出来る。一つひとつのろうそくの炎は小さくても、隣の人に分けていくことで明るさと暖かさは徐々に広がっていく。ろうそくの炎の向こうに平和への足がかりが見えた。メリー・クリスマス！

（職員・経営戦略研究科）

ランバスチャペルアワーのお知らせ

今年度最後の学生によるチャペル「ランバスチャペルアワー」を下記のとおり行います。

テーマ：「いのち」

と き：12月15日(月)10:35～11:05

ところ：ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原）

関西学院のクリスマス行事

12月15日（月） 関西学院聖歌隊キャンドルライトサービス

18:30～20:30 ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原）

12月16日（火） 関西学院クリスマス礼拝 - 音楽で祝う降誕（西宮上ヶ原キャンパス）

17:00～18:30 中央講堂～中央芝生

12月18日（木） バロックアンサンブル クリスマスコンサート

18:40～ ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原）

12月19日（金） 関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール

18:30～20:50 ザ・シンフォニーホール（大阪）〔有料〕

クラシック音楽の殿堂、ザ・シンフォニーホールで行うクリスマス礼拝も今年で20回を数えることとなりました。第一部は中央講堂で行う礼拝と同じものを、第二部は様々なジャンルのクリスマス音楽をコンサート形式でお楽しみいただけます。

参加費2000円はチャリティーとして献金させていただきます。チケットは大学生協サービスカウンターまで。

CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協会（JOCS）切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。